

仙

像

た

た

か

ら

Battling
Buddhist
Images

2026年

1/2 (金)

3/22 (日)

前期: 1月2日(金)~2月8日(日)

後期: 2月10日(火)~3月22日(日)

※後期期間中に重文・十二神将立像のみ一部展示替えあり

開館時間 午前10時~午後5時(入館は閉館の30分前まで)
※第4水曜日(1月28日、2月25日)は午後8時まで
※3月20日(金・祝)、3月21日(土)は午後7時まで開館

休館日 月曜日(ただし1月12日(月・祝)、2月23日(月・祝)は開館)、
1月13日(火)、2月1日(日・全館停電)、2月24日(火)

入館料 一般1500円 大高生1000円 中学生以下無料
障がい者手帳をお持ちの方700円(同伴者1名無料)

主催 静嘉堂文庫美術館(公益財団法人 静嘉堂)

毎週木曜日は
トークフリーデー

声の大きさを気にせず
話しながら鑑賞いただけます

加彩神将俑 唐時代(7~8世紀) Tomb Guardian, Tang dynasty, 7th-8th century

静嘉堂@丸の内

SEIKADO BUNKO ART MUSEUM

〒100-0005 東京都千代田区
丸の内3-1-1 明治生命館1階
TEL 03-5541-8600(ハローダイヤル)
<https://www.seikado.or.jp>

日時指定予約優先

当日券も
あります

予約はこちらから▶



目をいからせ、鎧を身につけて武装する仏像は何とたたかい、何を護っているのでしょうか。

私たちが「仏像」と聞いてまず思い浮かべるのは、柔和な表情をたたえた仏や菩薩の姿かもしれません。しかし、寺院のなかには甲冑を身にまとった四天王像や十二神将像あるいは、火炎を背負った不動明王像など、怒りの表情を見せる仏像も見られます。

本展では浄瑠璃寺旧蔵十二神将像をはじめ彫刻、絵画、刀剣に表された武装する仏像の多様な姿を紹介し、さらに仏像の鎧のルーツといえる中国・唐時代の神将俑を17年ぶりに公開。丸の内では初めて展示します。仏像を「たたかう」という視点から捉え、神将俑と共に展示することで、仏像の知られざる側面に迫ります。



刀銘 国路桃山時代(16〜17世紀)【部分】通期
Katana Sword, signed "Kunimichi", Momoyama period, 16th-17th century, Japan



重要文化財 不動明王・童子図 詫庵栄賛筆 南北朝時代(14世紀)【後期】
Important Cultural Property, Fudo-myoo(Acala) and Two Attendants, by Takuma Eiga, Nanbokuchuo period, 14th century, Japan



重要文化財 鎌倉時代(12〜13世紀)【通期】
Bishamon(Vaishavana), Kamakura period, 13th century, Japan



重要文化財 十二神将立像(浄瑠璃寺旧蔵)のうち午神像
鎌倉時代 安貞2年(1228)頃【部分】
展示期間:1月2日〜3月1日
Important Cultural Property, Twelve Divine Generals, Kamakura period, ca. 1228, Japan



三彩神将俑 唐時代(8世紀) 通期
Sancal-Glazed Guardians, Tang dynasty, 8th century, China



加彩神将俑 唐時代(7〜8世紀)【部分】通期
Tomb Guardian, Tang dynasty, 7th-8th century, China



兜鍪毘沙門天立像 平安時代(10〜11世紀)【部分】通期
Tobatsu Bishamon(Vaishavana), Heian period, 10th-11th century, Japan



重要文化財 広目天眷属立像 康円作
鎌倉時代 文永4年(1267)【部分】後期
Important Cultural Property, Attendant of Komokuten (Virupaksa), by Kōen, Kamakura period, 1267, Japan

初公開



十二神将立像 平安〜鎌倉時代(12〜13世紀) 通期
Twelve Divine Generals, Heian to Kamakura period, 12th-13th century, Japan



前期

関連イベント

1 講演「浄瑠璃寺旧蔵十二神将像は運慶作か」

講師：奥 健夫氏(武蔵野美術大学教授)
日時：2月14日(土) 14:00〜15:30
会場：明治安田ヴィレッジ「明治安田ホール」
(東京都千代田区丸の内2-1-1 4階)
申込方法：本展入館料込み参加券(1500円)要予約

2 担当芸員のスライドトーク

日時：1月11日(日)、1月25日(日)、2月22日(日)、3月8日(日)
いずれも11:00〜、14:30〜
会場：明治安田ヴィレッジ「明治安田ギャラリー」
(東京都千代田区丸の内2-1-1 1階)
定員：各回40名 申込方法：当日整理券配布・当日入館券要(予約優先)

1,2協力：明治安田 ヴィレッジ

3 静嘉堂文庫(世田谷区岡本)探検!

非公開の静嘉堂文庫内部を芸員が解説。庭園もご案内します。
日時：2月24日(火)、2月27日(金) いずれも10:30〜、14:30〜
定員：各回20名 申込方法：本展入館料込み参加券(3000円)要予約

※詳細は当館HPをご覧ください



ナビゲーター 声優 岩崎了さん

ご利用料金 1名様1台 700円(税込)



次回
展覧会

美を味わう ― 懐石のうつわと茶の湯

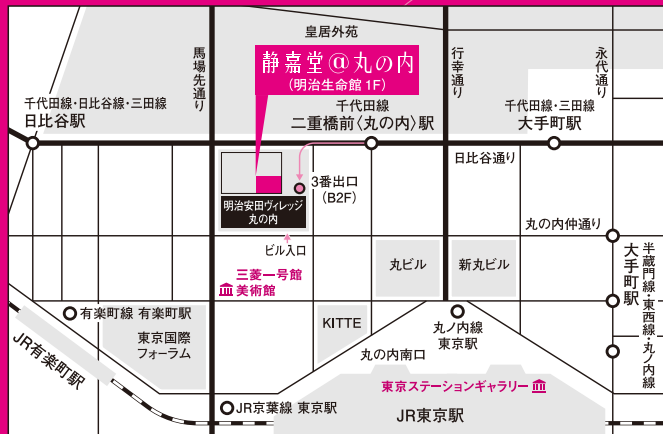
2026年 4月7日(火)〜6月14日(日)

静嘉堂@丸の内

SEIKADO BUNKO ART MUSEUM

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館1階
TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)

<https://www.seikado.or.jp>



〈交通案内 / Access〉※当館に専用駐車場・駐輪場はございません。

- 地下鉄千代田線 二重橋前(丸の内)駅 3番出口直結
- JR東京駅 丸の内南口より 徒歩5分 / JR有楽町線 国際フォーラム口より 徒歩5分
- 大手町・丸の内・有楽町地区を結ぶ無料巡回バス「丸の内シャトル」で「明治安田ヴィレッジ・静嘉堂」下車すぐ

